

をしほ 小塩山じふりん十輪寺は善峰よしみねの麓を小塩里しほのさとにあり。天台宗にして、善峰よしみねに属す。本尊は觀世音くわんぜおんなり。「花山くわさん法皇西国順礼のは

じめ詣給ふ故に、禪衣おひづる觀音といふ」腹帯地蔵はらおびぢざう〔染殿そめどの皇后安産平安のため作りたまふ尊像なり〕在原ありはらのなりひらのたふ業平塔たふ〔当山西の

かたにあり〕塩竈しほがまのこせき古跡〔本堂のうしろ山上にあり。業平なりひらのしほや塩屋の景色を愛し、難波なにはより潮を汲せ、此所にて焼しとなり〕

潮溜しほため池いけ〔当寺より一町許東にあり、潮を此池に汲溜しとぞ〕